

「愛のしるし寄付金」を募集しています



社会福祉法人飯山市社会福祉協議会では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、様々な福祉事業を行っています。あらたに寄付金を募り福祉事業の一層の充実を図ります。寄付金は一口10,000円で4つのコースがあります。

《 寄付金は次の事業に活用させていただきます 》

弱者世帯の地域による見守り活動や災害時支え合い

少子高齢化・人口減少社会に連動した集落機能低下により隣近所による弱者世帯の見守りや災害時支え合いが年々困難な状況であり、この維持・充実のための事業を推進します。

有償在宅福祉サービスの充実

少子高齢化・人口減少社会において日常生活の維持のためには、誰もが「支え手」「受け手」になり得る地域共生社会の実現が不可欠です。誰だって頑張れない時にお互いに助け合える有償在宅福祉サービスの事業の充実をします。

災害に対する被災者支援

親戚関係の希薄化や集落機能低下は災害時の復旧作業の停滞を招き、今では民間による災害ボランティア派遣が災害時の個々の復旧作業の大きな支えになっています。災害ボランティア派遣が迅速に対応できるよう充実を図ります。

安心安全な食事提供と安否確認（ほのぼの弁当サービス）

高齢化率が37%を超える飯山市においては、独り暮らし高齢者や高齢者世帯が多く、特に支援が必要な世帯に月一回の弁当を配食し安否確認を主に行っています。近年は高齢者の安否確認の重要性とともに定期的バランスの摂れた食事の提供も重要なことから月に複数回の食事の提供を目指します。

シルバー世代（65歳以上）の健康教室充実

飯山市の高齢者はチェックリストの分析により75歳ごろから顕著に運動機能が衰えることが解っています。このことから65歳以上の高齢者を対象とした運動機能維持・充実のために健康運動指導士の指導の下、運動器具を配置した健康教室を開催し健康長寿の延伸を図ります。

独り暮らし高齢者等の冬期集合住宅の設置・運営

飯山市は全国でも有数の豪雪地帯であり、独り暮らし高齢者等にとって冬の暮らしは大変難しく、都会等で暮らす子どもたちにとっても心配事です。この状況を変えるには、集合住宅等を設置し冬期間自宅で暮らすことに心配な高齢者等が安心して暮らすことができる住環境整備が重要であり、その設置を目指します。

「愛のしるし寄付金」(社会福祉法人飯山市社会福祉協議会へ)をお寄せいただく方法

①「愛のしるし寄付金」のお申込み(この用紙の下の申出書に記入いただきFAXまたは郵送してください)



② 当協議会から専用の「郵便振替用紙」を郵送でお届けします。



③ 送付された「郵便振替用紙」により入金をお願いいたします。



④「愛のしるし寄付金」の寄付金領収証明書(確定申告に使用するための書類)を郵送いたします。

*この寄付金は所得税の所得控除の対象になります。

FAXまたは郵送で社会福祉法人飯山市社会福祉協議会へお送りください

「愛のしるし寄付金」申出書

令和 年 月 日

私は、社会福祉法人飯山市社会福祉協議会の福祉事業の推進を応援するために寄付をしたいので下記のとおり申し出ます。

1 住所				
2 お名前				
3 電話番号				
4 ファックス				
5 寄付金のコース (○をつけてください)	30,000円	50,000円	100,000円	200,000円
6 ご希望の返礼品				

<備考欄> (寄付金者様と別の送付先などこちらにご記入ください)

【お申込・お問合せ先】社会福祉法人飯山市社会福祉協議会 総務課

〒389-2253 長野県飯山市大字飯山1211-1 TEL 0269-62-2840 FAX 0269-62-2904